

第3回中部硬式空手道選手権大会実施要綱

(第39回全日本硬式空手道選手権大会の選考大会)

(中部オープン交流大会)

少年が心身ともに健全かつ新しい時代の担い手として、社会に貢献できる不屈の精神と強健な身体を養成するため、硬式空手道愛好者の参加を得て、日頃の修練の成果を競います。

1. 名称 第3回中部硬式空手道選手権大会
2. 主催 中部硬式空手道連盟
3. 後援 一般社団法人全日本硬式空手道連盟、愛知県硬式空手道連盟（一社）、三重県硬式空手道連盟（一社）、中部地区防具空手愛好各流・会派及び協力団体
4. 主管 中部硬式空手道連盟（一社）
5. 大会会長 中村 誠（中部硬式空手道連盟 会長）
6. 大会委員長 有賀正孝（中部硬式空手道連盟 事務局長）
7. 開催日時 令和6年12月1日（日）午前10時より（受付午前9時15分）
8. 開催場所 名古屋市守山志段味スポーツランド競技場（名古屋市守山区桜坂5丁目105番地）
9. 参加資格 一般社団法人全日本硬式空手道連盟加盟団体及び大会の趣旨を理解する硬式空手・防具空手愛好団体

10. 組手部門

① クラス分け：

クラス	男子	女子
幼年	未就学児（男女混合）	
小・中・高校生	学年ごとに1クラス	学年ごとに1クラス
一般	有級の部（体重無差別） 有段の部（体重別3クラス） 軽量級 60 kg以下、中量級 70 kg以下、 重量級 70 kg超	有段 1クラス 有級 1クラス
シニア （男子・女子）	40歳以上1クラス（有級有段混合） 50歳以上1クラス（有級有段混合）	40歳以上1クラス（有級有段混合）
団体戦	小学生のみ、詳細が別紙団体戦要項を参照	

※男子一般有段の部（60キログラム以下、70キロ以下）は当日体重を計量します。
申請クラスの体重を超過した場合は、失格となります。（受付後、準備が整い次第実施）
※参加人数によりクラスの統廃合あり

② 競技方法：組手試合（トーナメント方式）

団体代表者は確実に参加選手に下記の事を伝えてください。

- ◎ 試合競技審判規定 一般社団法人全日本硬式空手道連盟審判規定及び審判員事前打合せによる。
- ◎ コートの大きさは8m四方とする。但し、少年部の試合については7m四方にすることもある。
- ◎ 試合時間/流し ※延長戦は1回のみ。但し、決勝戦のみ再延長を認める。
中学生以下：本戦1分30秒 延長戦1分
高校生以上：本戦2分 延長戦1分30秒
- ◎ 一般部門のみ形部門・組手部門の決勝はファイナル形式とする。
- ◎ 防具・サポーター 参加者が各自持参してください。
但し、非加盟団体については胴のみ貸出あり（事前予約制）
 - ・防具面：Kプロテクター・空道面（マーシャルワールド社製）・スーパーセーフ（ウイニング社製）のいずれか。白色のものに限る。
 - ・防具胴：Kプロテクター（赤青リバーシブル）中学生以上は原則Lサイズ以上を着用。
 - ・拳サポーター：全硬連公認拳サポーターに限定。

- ・脚サポーター：足甲・脛をカバーする布製白色のサポーターを必須とする。
- ・男子は必ずファールカップ着用のこと。
- ・アンダーウェアは、男子は不着用、女子は白色Tシャツを着用すること。

③ 団体戦（小学生のみ：1チーム3名）

先方（小学1年生・2年生） 次鋒（小学3年生・4年生） 大将（小学5年生・6年生）

※学年が下の場合は飛び越えエントリー可能です。

本来先方の小学2年生の選手が次鋒の選手としての出場は可能です。

単一団体に団体戦チームが構成出来ない団体は

構成出来ない団体同士で合同チームを構成する事を認める。

11. 型 部 門

① クラス分け

クラス	男 子	女 子
小・中・高校生	学年ごとに1クラス	学年ごとに1クラス
一般	有級の部（1クラス）	有級の部（1クラス）
	有段の部（1クラス）	有段の部（1クラス）
	有段50歳以上シニア男女混合の部（1クラス）	
※参加人数によりクラスの統廃合あり		

② 競技方法

- ◎ トーナメント方式 演武は2名ずつ同時に行う。
- ◎ ・決勝戦以外は2分秒以内 *リーグ戦含む（時間を越えた場合は失格）
 - ・決勝は時間制限なし
 - ・小学生から一般有級の部は決勝戦まで全て同じ形でも可
 - ・18歳以上有段の部のみ、決勝戦は異なる形を演じなければならない。
- ◎ 判定方法は、5審制とし旗判定により勝敗を決する。
- ◎ 判定基準は、力の強弱・息の調整・技の緩急・気迫を中心とする。（立ち方や動作などは流派・会派等により指導内容に差異がある為、判定の基準としない）

12. 大会について

- ◎ 第39回全日硬式空手道選手権大会は組手部門、型部門共に一般有級の部はありません。一般有級の選手で上記大会を目指す選手は「有級」でも「有段」への参加は可能です。
- ◎ 第39回全日硬式空手道選手権大会の選考は一般社団法人全日本硬式空手道連盟加盟団体のみに適用。
- ◎ 現在非加盟団体に第39回全日硬式空手道選手権大会を目指す選手の団体は、9月29日までに連盟加盟手続きが必要となります。

13. 参加方法

① 申込方法

中部硬式空手道連盟のホームページ (<https://toukouren.com>) から申込書をダウンロード、または大会事務局からEメールにて参加申込書(Excel)を受け取り、必要事項を記入し、データを返信してお申し込み下さい。

お問い合わせ・お申込み先

大会事務局 有賀正孝 携帯電話番号:090-3588-5316 Eメール:chukoren@gmail.com

※お申込みから5日以内に受付の返信がない場合は、お手数ですがお問い合わせ願います。

※郵送でのお申込みは受け付けておりません。

② 参加費

加盟団体

組手部門、型部門とも、それぞれ 5,000円 (お弁当なし)

但し、組手部門、型部門両方に申し込みの場合は 7,000円（お弁当なし）
団体戦1チーム 6,000円（お弁当なし）

非加盟団体

組手部門、型部門とも、それぞれ 6,000円（お弁当なし）
但し、組手部門、型部門両方に申し込みの場合は 8,000円（お弁当なし）
団体戦1チーム 6,000円（お弁当なし）

※ 参加費については令和6年9月29日（日）までに指定口座に振り込んでください。

名古屋銀行 小田井支店 普通口座 店番号127 口座番号5010358

中部硬式空手道連盟 事務局長 有賀 正孝

※ 現金書留での支払いは不可。

③ 申込締切

令和6年9月29日（日）必着 但し、定員次第締め切る場合がありますのでお早目にお申込みください。

※ 申込後、5日間過ぎても入金がない場合、申込みがキャンセルとなります。

※ 一旦入金された参加費は、お返しできませんのでご了承ください。

④ 参加服装

選手は白の清潔な空手道衣を着用(袖まくりは禁止)。

14. 表彰

上位入賞者に表彰状及びトロフィーなどを授与。

15. 安全対策

- ◎ 安全防具を使用する。
- ◎ 大会試合中の傷害について応急処置はするが、その後の治療について主催者は責任を負わない。
- ◎ 傷害保険加入。万が一の場合を考え、当日は健康保険証を持参のこと。

16. 協賛広告

各団体はプログラム協賛広告をできるだけ多く集めて下さるようお願いいたします。

1ページ 2万円 1/2ページ 1万円 1/4ページ 5千円

1/6ページ個人応援メッセージ（お子さん、友人への激励など） 2千円

参加申込とともに広告料を添えてご送金ください。

広告原稿はEメールにてご提出お願いいたします。

17. 組合わせ抽選会

日時： 令和6年10月 6日（日）午後2時より。

場所： サンワークアウト6階スタジオ（名古屋市西区花の木32-5）

18. お楽しみ抽選会

ゼッケン番号による景品抽選会を実施します。

当選番号を競技場内に掲示しますので、当選者は本部席にて受け取ってください。

（時間に余裕がある場合は大会終了後、表彰式前に抽選会を実施します）

景品引き換えは、当日、会場のみ有効ですのでご了承ください。

19. その他

- ◎ 申込みされた方には、大会当日10日位前までにEメールで最終案内をお知らせ致します。
- ◎ ゼッケンは主催者側で用意します。
- ◎ 団体責任者は大会参加申込にあたり大会実施要綱をご理解の上、間違わないよう申込んでください。
- ◎ 大会結果（氏名・団体名・順位など）、大会写真などは、新聞、空手雑誌等の紙面及びネットサイト等に掲載されますので、ご了承願います。
- ◎ 大会情報については下記ホームページでご確認ください。

中部硬式空手道連盟ホームページ <https://toukouren.com>



